

桜野小学校 増築校舎(西校舎)が完成しました

児童数急増に伴い平成26年3月から開始された桜野小学校の増築工事。全校児童の協力、保護者やPTA、周辺の学校や地域の方々のサポートに支えられ、27年2月26日に新校舎が完成しました。将来のさらなる増加に備えた機能的かつ、快適な学習空間で児童たちは元気に学んでいます。



西校舎外観

桜野小学校DATA

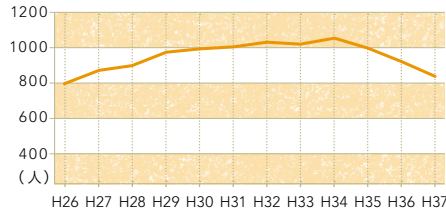
所在地 桜堤1-8-19

☎0422-53-5125

西校舎の特徴

- ・外観は既存校舎および周辺環境との調和に配慮
- ・省エネ化(高効率照明器具、人感・昼光センサー制御、節水型洗浄便器など)
- ・人荷兼用昇降機(給食用コンテナ)
- ・雨水浸透設備

桜野小学校児童数推計



児童数増加に対応できるフレキシブルな新校舎

桜野小学校西側に建築された約8000世帯のマンションに、子育て世代が多数入居したことなどにより、平成22年に568人だった児童数が27年には827人に急増。さらに市の推計では、3年後に1000人を超

えると予測。これを踏まえ、今後さらに増加した場合、現在の子どもクラブを2つに仕切つて普通教室にするなど、柔軟な対応が可能な校舎が造られました。1階には第2音楽室、PTAの会合にも利用する子どもクラブ、隣接プール用の更衣室などを設置。2・3階はすべてが普通教室で、2年生を中心とした学びの場として使用されています。



子どもクラブ



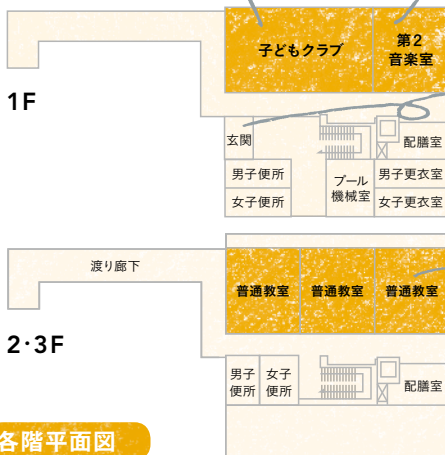
第2音楽室



2年生の玄関



普通教室



各階平面図

児童数の増加にハード、ソフト面の両方で対応していきます



嶋田晶子校長

工事期間中、体育館は第二中学校へ、プールへは近隣の小学校4校に送迎バスで移動するなど、児童たちには我慢をしてもらうことがたくさんありました。また、校庭をお借りする旧桜堤小学校への道路横断には、シルバー人材センターの交通誘導員に子どもたちの安全を見守っていただき、校庭の水まきなどは、PTAやボランティアの方々のサポートもありました。児童たちの努力はもちろん、協力

いただいた皆さんには感謝の気持ちでいっぱいです。現在も、体育館倉庫の設置やジャングルジムの移動など、校庭を広く使えるための工事が行われています。児童増加でいろんな学校の文化をもつ児童たちに教員・保護者が共通理解をもって指導にあたるよう作成した、学校のルール「桜野スタンダード」のもと、ハード面とともにソフト面でも、より良い学びの環境を作れるよう努めていきます。